

【施策評価調査】

施策名	4-2-2	町内企業の育成と支援		109	高根沢町地域経営計画2006 該当ページ	施策目的 円滑な融資により企業経営の安定、生産等に係る経営改善を図る。
	担当部課	建設産業部 産業課	担当 リーダー			
環境変化	平成20年末の急激な経済悪化により、受注減など町内事業所にも影響がでてきていることから、セーフティネット保証の利用件数も増えている。町中小企業融資振興資金は、平成21年2月16日に融資要綱を改正し、より利用し易い制度とした。				施策内容 町融資制度やセーフティネット保証をPRし経営の安定化を促します。また、商工会が実施する経営指導や企業診断を活用しながら、町内企業の経営改善を促すとともに、最新の生産技術の習得や人材育成などの支援を行います。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)	

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 : 町内利用見込み事業所数(社) 指標 : 融資貸付額	平成16年度実績	計 画	45件	46件	47件	48件	480,000,000円
	44件	実 績	27件	33件	28件		
指標 : セーフティネット認定件数	平成16年度実績	計 画	134件	137件	140件	142件	144件
	131件	実 績	126件	127件	173件		
指標 :		計 画					
指標 :		実 績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当 初	200,000,000	200,000,000	200,000,000	200,000,000	
	決 算	175,000,000	175,000,000	175,000,000		

事務事業事前評価 22年度の組立て

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)	今後の方向性(総合評価)	
町中小企業融資振興対策費	H21 現計 200,000,000	融資貸付額 480,000,000	急激な経済の悪化により、運転資金等の利用増が見込まれる。融資要綱を改正(緩和)したことにより、資金の借り換えや長期返済が可能となり、経営の安定が図れる。		継続
	H22 計画 200,000,000				
セーフティネット保証推進費	H21 現計 0	認定件数 144件	世界不況の影響を受け、受注減など殆どの業種に影響が出ている。資金を使いやすく、需用に早急に対応できるように、セーフティネット保証認定によって、円滑な融資が図られ、売り上げ増に繋がる。		継続
	H22 計画 0				
町中小企業融資信用保証料補助	H21 現計 1,500,000				継続
	H22 計画 2,000,000				
町街商協議会補助	H21 現計 25,000				継続
	H22 計画 25,000				
町たばこ販売組合補助	H21 現計 350,000				継続
	H22 計画 200,000				

施策事前評価 22年度の組立て

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性	社会経済情勢の変化や、経営改善等に対応して、適切に資金を活用することによって、経営の安定と基盤強化を図り、町内中小企業の活性化につなげていく。	
現状水準維持			
総合評価	総合評価		
	後期計画に向けて、現状の社会情勢を考慮した上で、町がやるべきことと、縮小すべきことを整理し、優先順位を付けた取り組みを検討すること。		